



### ②乙女山古墳 [国指定史跡]

乙女山古墳は、前方部が短い帆立貝式古墳の典型として良く知られています。また、長さ約130mと帆立貝式古墳としては国内最大の規模で、墳丘には埴輪列、葺石が見られます。5世紀前半に築かれました。



### ③倉塚古墳

全長180mの前方後円墳です。発掘調査されていないため詳しいことはわかつていませんが、周囲から発見された円筒埴輪の特徴から5世紀前半に造られたと考えられます。



### ④一本松古墳

4世紀後半に造られた全長130mの前方後円墳です。2006年に後円部の南東側隣接地で発掘調査が行われ、濠の一部と堤が確認されました。

### ⑥ナガレ山古墳 [国指定史跡]

ナガレ山古墳は、長さ約105mを測る前方後円墳です。現在は発掘調査をもとに復元整備されています。墳丘東側から埴輪列で区画した墳丘へ登る通路が発見されました。また、前方部の上からは、木棺を埋葬した施設が発見されています。墳丘には埴輪や葺石があり、5世紀前半に築かれた古墳です。



土製品

玉類



古墳をじかに  
観て登るのは  
すごいね！



### ⑤別所下古墳

ナガレ山古墳と乙女山古墳の中間にあって、以前は雨山古墳と呼ばれていました。4世紀後半に造られた、直径60m、高さ6mの大型円墳です。



### ⑧狐塚古墳

5世紀前半に造られた全長78mの帆立貝式古墳です。

### ⑩ダダオシ古墳

5世紀後半に造られた全長約50mの前方後円墳です。



### ⑪文代山古墳 (公園区域外)

2002年に発見された後期旧石器時代の遺跡で、およそ6,400点の石器類が出土しました。石器の素材は、二上山周辺でとれるサスカイトがほとんどです。

### ⑬馬見二ノ谷遺跡

2002年に発見された後期旧石器時代の遺跡で、およそ6,400点の石器類が出土しました。石器の素材は、二上山周辺でとれるサスカイトがほとんどです。



### ⑦巢山古墳 [国指定特別史跡] (公園区域外)

馬見古墳群最大の前方後円墳で、長さ約220mを測ります。後円部の上には、割石を積み上げた竪穴式石室が2つ築かれ、中から石で作られた腕輪や曲玉・管玉が見つかっています。墳丘には埴輪を立て並べ、斜面には石を葺いています。濠内の調査で前方部に取り付く出島が見つかりました。遺物から4世紀終わり頃に築かれたものです。



### ①池上古墳

長さ約92mを測る前方部が短い帆立貝式古墳です。墳丘の周りには濠が巡っており、その外側には幅13m程度の堤が築かれています。墳丘には埴輪や葺石が確認でき、5世紀前半に築かれた古墳です。

## いろいろな埴輪

\*印は阿南辰秀氏撮影



円筒埴輪 (ナガレ山古墳)



家形埴輪 (乙女山古墳)



入母屋造家形埴輪※ (巢山古墳)



圓形埴輪※ (巢山古墳)



水鳥形埴輪 (巢山古墳)



盾形埴輪※ (巢山古墳)



蓋形埴輪※ (巢山古墳)



柵形埴輪※ (巢山古墳)

## 北今市1・2号墳出土の石棺の実物を展示

香芝市北今市にあった、古墳時代後期の円墳から出土した凝灰岩製石棺を、狐塚古墳東側の2箇所の休憩所に移設して展示しています。(A:1号墳の石棺、B:2号墳の石棺)

1号墳は直径約20mの円墳で、横穴式石室の中に組合式石棺が2つ納められていた。石棺の中からは、匕骸と共に副葬されたガラスや琥珀で作られた玉類などが出土しました。また、刀や馬具なども見つかっています。2号墳は一辺約15mの方墳で、組合式家形石棺を納めており、中に成人男性と幼児が埋葬していました。

6世紀後半から7世紀に造られた古墳です。

